

私にとって、本当に忘れられない体験でした。いろいろなことが新しく、貴重なことを学習したのだと思います。

東アジア、東南アジア各国の学生、および京大生と共に、日本の文化、古典文学、京都の歴史と将来、日本語について見識を深め、諸大学の学生間で各自の国が抱える問題について議論しました。また、学外では、京都府庁を訪問して、京都府政について学びました。さらに、関西の多くの名所、たとえば、清水寺、東大寺、奈良公園を見学し、歴史について理解を深めました。また、京丹波町では、野菜の育て方、山村での生活、日本料理について学ぶことができました。

上記の学習内容に加え、様々なことを習いました。日本、インドネシア、シンガポール、タイの学生たちと共に議論し、意見交換することができました。それはアジア諸国について、そして日本について知るための貴重な機会だったと思います。特に、これら諸外国の友達ができただことは、私にとって本当に素晴らしいことです。勉強方法についても互いに意見交換し、多くのことを学びました。私にとっては、彼らの勉強方法がとても先進的に思われ、良い刺激になりました。

このプログラムは、2週間の期間、日本について学を深めるというものです。私は日本語会話を中心とした授業を受講しました。また、京都でいくつかの寺社を訪ね、日本の文化について理解を深めました。さらに、京大生と素晴らしい景色を見に行く機会があり、京都の素晴らしさの一部を知ることができました。学外研修では、農園に行き、自らの手で野菜を刈り取り、それらを調理する体験をしました。最後のグループ発表では、日本および東南アジア各国の問題について発表をおこない、かけがえのない友達ことができました。

私は将来、京都の伝統的な文化の保存や情報発信の方法を学び、実践したいと考えています。今回のプログラムに参加できたことは、そのためにも非常に貴重な体験になりました。また、この2週間のあいだに、日本人の生活の一部を見る機会がありました。このことは今後役に立つと思います。このプログラムでの2週間は、私にとってすばらしい思い出です。